

公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律（平成12年11月27日 法律第127号）に基づく情報の公表

随意契約の結果及び契約の内容

工事名称	憲政記念館代替施設移転に伴う構内情報通信網設備接続替工事
工事概要	<p>衆議院立法情報ネットワークは、衆議院の様々なシステム情報が流れ議員の国政調査活動や事務局・調査局業務を支える最重要システムであり、障害時には早急な復旧が求められる。</p> <p>本工事では、憲政記念館の建替えに伴う現建屋の解体及び掘削を行う際に、既設配管が支障となるため、配管ルートの変更が必要となる。</p> <p>同配管内には、「国会会議録検索システム」や「調査の窓」といった議会活動において欠かすことができない国会WAN用ケーブルと憲政記念館の衆議院立法情報ネットワーク用ケーブルが敷設されている。</p> <p>当該工事は、限られた期間内で既設の光ファイバーケーブルの配線引き戻し及び接続並びに試験等を行うものである。</p> <p>工事内容 構内情報通信網設備用光ファイバーケーブル改修</p>
契約年月日	令和4年1月4日
契約の相手方の商号又は名称及び住所	<p>東日本電信電話株式会社</p> <p>東京都新宿区西新宿3-19-2</p>
契約金額	7,590,000円
予定価格	7,757,200円
随意契約によることとした理由	<p>会計法第29条の3第4項 予算決算及び会計令第102条の4第三号</p> <p>衆議院立法情報ネットワークは、衆議院の様々なシステム情報が流れ議員の国政調査活動や事務局・調査局業務を支える最重要システムであり、障害時には早急な復旧が求められる。</p> <p>当該ネットワークでは建物毎に建物代表スイッチであるバックボーンスイッチを設置しており、第二別館及び第一議員会館にバックボーンルータを設備し、光ファイバーケーブルによりスター型接続をしている。</p> <p>各建物内のバックボーンスイッチとレイヤ3スイッチ間は光ファイバーケーブルにて接続し、各レイヤ3スイッチは冗長構成のバックボーンスイッチとそれぞれ接続することにより、信頼性の向上を図っている。レイヤ3スイッチは、各建物内のフロアならびに利用目的により配置され、各利用者ゾーンによってネットワークセグメントを分割し、バックボーンスイッチによって集約、ルーティングを行うことで通信を行っている。</p> <p>本工事の対象範囲は、憲政記念館及び衆議院・参議院・国会図書館の三当局間を結ぶ国会WANシステムである。同システムでは、三当局全ての議員、職員が対象である「国会会議録検索システム」や「調査の窓」といった議会活動において欠かすことができないシステムを利用している。</p> <p>工事対象である切り替え光ケーブル芯数の数量等から通常考えられる2日間ではなく3日間を確保する必要があり1月の限られた期間内で、既設の光ファイバーケーブルの配線引き戻し及び接続並びに試験等を行い同作業において確実性を求められることから、切替に伴う専門的技術はもとより、本院のネットワーク構成や接続されるネットワーク仕様を熟知している者が行う必要がある。</p> <p>また、各システムを利用する上で障害発生時に際し、臨機に措置し、即時対応する事が求められており、本工事にも運用業者との密接な連携が必須となる。当該相手方以外と契約すれば、障害発生時の責任区分が不明確となり、復旧には相当な時間を要することとなり、当該システムは最重要システムの一部であり長時間の停止は許されない。</p> <p>従って、当該ネットワークとの運用管理面での安全性及び信頼性の向上並びに円滑かつ適切な施工を確保するためには、ネットワーク基幹整備を継続的に手掛け、それらシステム構成を熟知した当該相手方以外にはなく、随意契約を行うものである。</p>
工事場所	東京都千代田区永田町1-1-1
工事種別	電気通信工事
工期	令和4年1月5日から令和4年3月7日まで
変更契約年月日	
変更金額	
変更後の契約金額	
変更契約の理由	